



Level



Pressure



Flow



Temperature



Liquid
Analysis



Registration



Systems
Components



Services

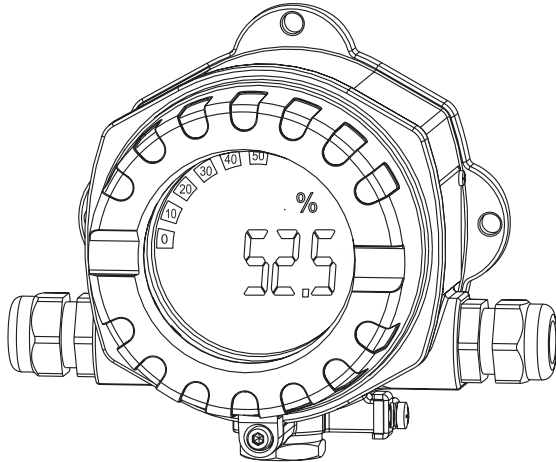


Solutions

簡易取扱説明書

RIA14

フィールドディスプレイ



※本機器を安全にご使用いただくために

●本書に対する注意

- 1) 本書は、最終ユーザーまでお届けいたしますようお願いいたします。
- 2) 本製品の操作は、本書をよく読んで内容を理解した後に行ってください。
- 3) 本書は、本製品に含まれる機能詳細を説明するものであり、お客様の特定目的に適合するものではありません。
- 4) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複製することは固くお断りいたします。
- 5) 本書の内容については、将来予告無しに変更することがあります。
- 6) 本書の内容については、細心の注意をもって作成しましたが、もし不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら当社営業所・サービスまたはお問い合わせの代理店までご連絡ください。

●本製品の保護・安全および改善に関する注意

- 1) 当該製品および当該製品で、制御するシステムの保護・安全のため当該製品を取り扱う際には、本書の安全に関する指示事項に従ってください。なお、これらの指示事項に反する扱いをされた場合は、当社は安全性の保証をいたしません。
- 2) 本製品を、安全に使用していただくため本書に使用するシンボルマークは下記の通りです。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、大けがをしたりするほか、爆発・火災を引き起こす恐れがあります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡、大けが、爆発、火災の恐れがあります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、けが、物的損害の恐れがあります。

図番号の意味



記号は、警告（注意を含む）を促す事項を示しています。
△の中に具体的な警告内容（左図は感電注意）が描かれています。



記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
○の中や近くに具体的な禁止内容（左図は一般的禁止）が描かれています。



この記号は、必ずしてほしい行為を示しています。
●の中に具体的な指示内容（左図は一般的指示）が描かれています。

●電源が必要な製品について

- 1) 電源を使用している場合
機器の電源電圧が、供給電源電圧に合っているか必ず確認した上で本機器の電源をいれてください。
- 2) 危険地区で使用する場合
「新・工場電気設備爆指針」に示される爆発性ガス・蒸気の発生する危険雰囲気でも使用できる機器がございます（0 種場所、1 種場所および 2 種場所に設置）。設置する場所に応じて、本質安全防爆構造・耐圧防爆構造あるいは特殊防爆構造の機器を選定して頂きご使用ください。
これらの機器は安全性を確認するため、取付・配線・配管など十分な注意が必要です。また保守や修理には安全のために制限が加えられています。
- 3) 外部接続が必要な場合
保護接地を確実にこなしてから、測定する対象や外部制御回路への接続を行ってください。

●製品の返却に関する注意

製品を返却される場合、いかなる事情でも弊社従業員と技術員および取り扱いに関わるすべての関係者の健康と安全に対する危険性を回避するために、適正な洗浄を行なってください。
返却時には必ず添付「安全/洗浄確認依頼書」に記入していただき、この依頼書と製品を必ず一緒に送ってください。
必要事項を記入して頂かない限り、ご依頼をお受けすることができません。
また返却の際、弊社従業員あるいは技術員と必ず事前に打ち合わせの上、返却をしてください。

安全／洗浄確認依頼書

物品を受け取る弊社従業員と技術員および、取扱いに関わるすべての関係者の健康と安全に対する危険性を回避するために、適正な洗浄を行なって頂くと共に被測定物についての的確な情報を記載下さるようお願い申し上げます。
For the health and safety of all personnels related with returned instruments, please proceed proper cleaning and give the precise information of the matter.

会社名： _____ 担当者名： _____
(Company:) (Person to contact:)

住所： _____
(Address:)

電話： _____ F A X : _____
(Tel.:(Fax:))

返送理由／ Reason for the return

型式： _____ シリアルナンバー： _____
(Type of instruments:) (Serial number:)

<input type="checkbox"/>	修理／ Repair	<input type="checkbox"/>	校正／ Calibration	<input type="checkbox"/>	交換／ Exchange
<input type="checkbox"/>	返品／ Return	<input type="checkbox"/>	その他／ Other _____		

プロセスデータ／ Process data

被測定物： _____ 使用洗浄液名： _____
(Process matter:) (Cleaned with :)

特性／ Properties :

<input type="checkbox"/>	毒性／ Toxic	<input type="checkbox"/>	水と反応／ Reacts with water
<input type="checkbox"/>	腐食性／ Corrosive	<input type="checkbox"/>	水溶性／ Soluble in water
<input type="checkbox"/>	爆発性／ Explosive	<input type="checkbox"/>	判別不能／ Unknown
<input type="checkbox"/>	生物学的危険性／ Biologically dangerous		
<input type="checkbox"/>	放射性／ Radioactive		

安全／洗浄確認依頼書をすべて記入して頂かない限り、ご依頼をお受けすることができません。
The order can not be handled without the completed safety sheet.

私（達）は、返送した製品に毒性（酸性、アルカリ性溶液、触媒体等）またはすべての危険性がないことをここに確認します。放射性汚染機器は放射線障害防止法に基づき、お送りになる前に除染されていなければなりません。
We herewith confirm, that the returned instruments are free of any dangerous or poisonous materials (acids, alkaline solutions, solvents) . Radioactive contaminated instruments must be decontaminated according to the radiological safety regulations prior to shipment.

日付／ date : _____ ご署名／ signature : _____

本依頼書は製品と一緒に送ってください。



エンドレスハウザー ジャパン株式会社

エンドレスハウザー ジャパン

目次

1	安全にご使用いただくために	4
1.1	用途.....	4
1.2	設置、設定、操作.....	4
1.3	操作上の安全性.....	4
1.4	返却.....	4
1.5	安全性に関する規定とアイコン.....	5
2	製品の識別について	6
2.1	装置の名称.....	6
2.2	納入範囲.....	6
2.3	認証と認定.....	7
3	設置	7
3.1	受け入れ、輸送、保管.....	7
3.2	設置条件.....	8
3.3	設置手順.....	8
3.4	設置状況確認.....	11
4	配線	11
4.1	クイック配線ガイド.....	15
4.2	電氣的接続.....	16
4.3	保護等級.....	16
4.4	設置後の状況確認.....	17
5	フィールドディスプレイの操作	17
5.1	表示および操作部.....	17
5.2	操作キーを用いた設定.....	18
5.3	操作マトリクス.....	21
5.4	インターフェースおよび FieldCare 装置セットアップ PC 設定ソフトウェアを用いた設定.....	23
5.5	装置の設定.....	24

本書は簡易取扱説明書です。

詳細な製品情報については、取扱説明書ならびに同梱の CD-ROM の内容を参照してください。

この簡易取扱説明書は製品納入範囲に含まれる取扱説明書の単なる抜粋では**ありません**。

製品ドキュメントの全内容

- 簡易取扱説明書（本書）
- CD-ROM 中の PDF ファイル：
 - 取扱説明書（英文）
 - 認可
 - その他の装置固有の情報

1 安全にご使用いただくために

1.1 用途

- この装置は、センサ入力を1つ備えた設定可能なフィールドディスプレイです。
- この装置は、フィールドに設置する目的で設計されています。
- 本装置の誤った仕様によるいかなる損傷も、メーカーが責任を負うことはできません。
- 安全な操作は、取扱説明書の指示に従った場合にのみ保証されます。
- 装置は、許容周囲温度の範囲内でのみ操作してください。

1.2 設置、設定、操作

下記の点に注目してください。

- 装置の取り付け、電気接続、設定、および保守は、オーナー責任者により作業の実施資格が与えられた熟練した技術者のみ行うことができます。これらの作業を行う技術者は、この取扱説明書を読んで理解し、記載されている指示に従ってください。
- 装置は、施設のオーナー責任者の訓練を受け、認可された担当者が操作する必要があります。これらの取扱説明書の指示には、厳格に従う必要があります。
- 設置担当者は、測定システムが配線図に従って正しく配線されていることを確認する必要があります。
- 電気装置の開放と修理を規定する地方条例が常に適用されます。

1.3 操作上の安全性

測定システムは、EN 61010 および EN 61326 の EMC 要件および NAMUR Recommendations NE 21 に従って、一般的な安全基準に準拠しています。

防爆区域

防爆環境で使用する測定システムには、取扱説明書の一部として「防爆に関する説明書」を別途ご用意しています。この補足文書に記載されているような設置手順および接続値には、厳格に従う必要があります。

1.4 返却

後で再利用する、または修理の場合、装置を保護材を使用した梱包、できるならば出荷時の包装で梱包してください。修理は、納入業者のサービス部門または特別に訓練を受けた担当者のみ行うことができます。

弊社のサービスネットワークの概要は、この取扱説明書の裏ページに記載してあります。修理のために装置を送る場合は、故障内容と使用状況を明記したメモを同封してください。

商品が輸送中に損傷した場合は、運送業者および納入業者に連絡してください。

1.5 安全性に関する規定とアイコン

取扱説明書に記載している安全注意事項は、以下の文字と記号で示してあります。



危険！

この記号は、その作業や手順を間違えると、けが、安全上の問題あるいは装置の破壊を引き起こすおそれがあることを示しています。



警告！

この記号は、その作業や手順を間違えると、装置の誤った動作や破壊を引き起こすおそれがあることを示しています。



注意！

この記号は、その作業や手順を間違えると、装置の動作に関して間接的な影響を及ぼす可能性があること、または予測できない装置の反応を引き起こす可能性があることを示しています。



防爆、タイプ検査済み装置

装置の型式銘板にこの印がある場合、装置は防爆区域で使用できます。



安全区域（非防爆区域）

取扱説明書の図では、この記号は非防爆区域を示します。接続ケーブルが防爆区域に延びている場合は、非防爆区域の装置も認可を受ける必要があります。

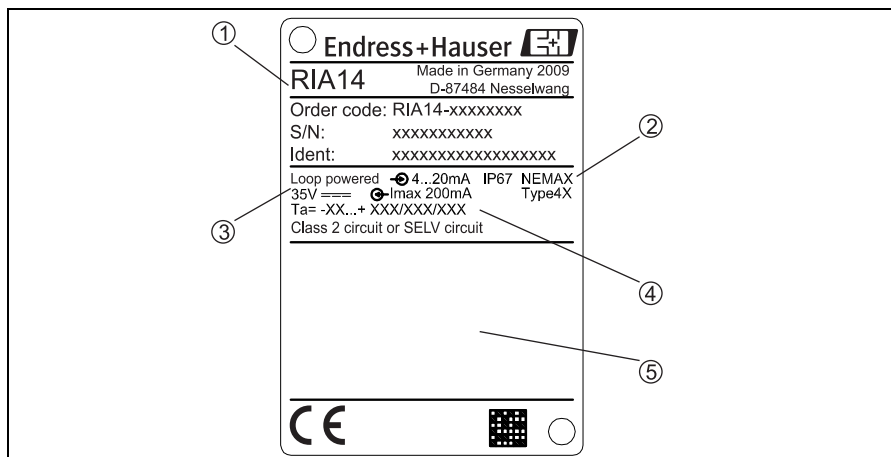
2 製品の識別について

2.1 装置の名称

2.1.1 型式銘板

正しい装置ですか？

装置の銘板のオーダーコードを納入品リストのオーダーコードと比較してください。



a0011254

図 1： フィールドディスプレイの型式銘板（例）

- 1 識別情報、装置のオーダーコードとシリアル番号
- 2 保護等級および認証
- 3 電源および出力信号
- 4 周囲温度
- 5 認定

2.2 納入範囲

フィールドディスプレイの全納入品は次のとおりです。

- フィールドディスプレイ
- 簡易取扱説明書
- 防爆区域での使用許可を得た装置を配備するための ATEX 安全注意事項（オプション）
- (配管取り付けキットなど) のアクセサリ（「アクセサリ」の章を参照）

2.3 認証と認定

CE マーク、適合宣言

本フィールドディスプレイは、最新技術水準の安全要求事項に適合するよう設計され、安全に操作できることを試験した上で工場から出荷されています。

本装置は該当する規格および EN 61010「電気的測定、制御および実験に使用する装置のための安全要件」に準拠しています。

したがって、本取扱説明書で述べている装置は、EU 指令の法的要件を満たしています。製造元は、CE マークを添付することによって、試験に合格していることを保証しています。

UL 3111-1 に準拠した部品（保留）

CSA 汎用（保留）

3 設置

3.1 受け入れ、輸送、保管

許容周囲条件および保管条件に従ってください。正確な仕様については、「技術データ」の節を参照してください。

3.1.1 受け入れ

注文品到着後、直ちに以下について確認してください。

- 包装、内容物に損傷はありませんか？
- 納入品で足りないものはありますか？ 全納入品を注文時の情報と比較してください。第 2.2 節「全納入品」も参照してください。

3.1.2 輸送および保管

下記の点に注目してください。

- 保管時および輸送時の衝撃に耐えられるよう、装置を梱包してください。納入時の梱包材を利用して梱包すると、最適な保護効果が得られます。
- 許容保管温度範囲は $-40 \sim +80$ °C です。期間制限（最大 48 時間）で、限界温度範囲内で装置を保管することができます。

3.2 設置条件

プロセスディスプレイは、フィールドで使用するよう設計されています。

ディスプレイ表示が見やすい方向に設置します。ケーブル接続口は、装置の底面にあります。

動作温度範囲：

-40 ~ +80 °C



警告！

装置が上限温度範囲で動作していると、ディスプレイの寿命が短くなります。

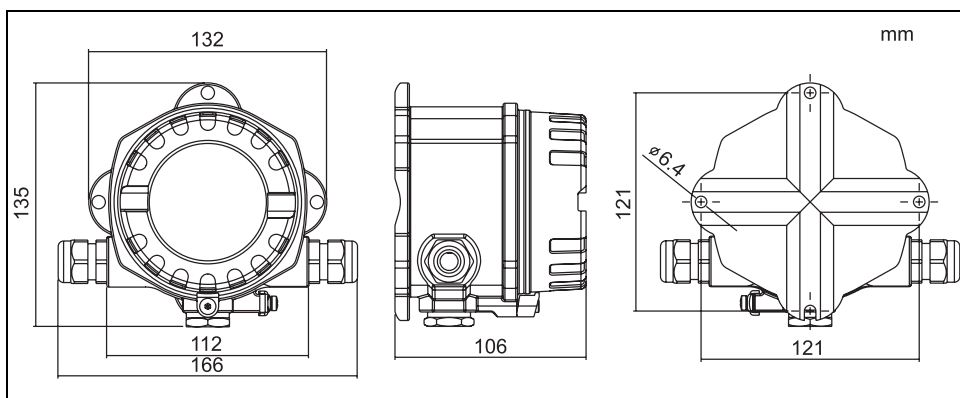


注意！

ディスプレイは-20 °Cを下回る温度では反応が遅くなる場合があります。

-30 °Cを下回る温度ではディスプレイの読みやすさは保証できません。

3.2.1 寸法



a0011152

図 2： 設置寸法（mm 単位）

3.2.2 設置場所

設置場所に装置を正しく取り付けるために必要な条件の詳細は、「技術データ」の節を参照してください。この節には、周囲温度、保護等級、気候クラスなどが記載されています。

3.3 設置手順

装置は、壁に直接設置できます。配管に設置する場合は、取り付け金具を使用します（→ 図 5）。照明付きディスプレイは、4 種類の位置に設置できます（→ 図 3）。

3.3.1 ディスプレイの回転

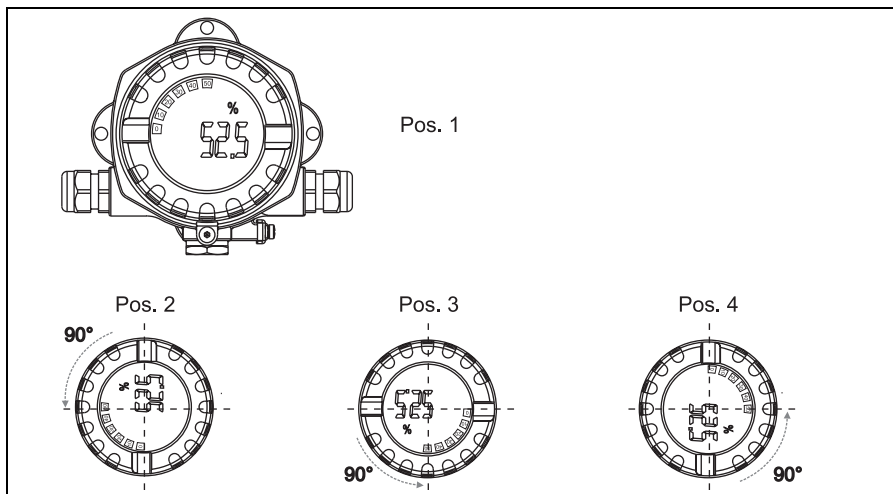


図 3 : フィールドディスプレイの壁への取り付け、4種類のディスプレイ位置、90°単位でプラグ着脱可能

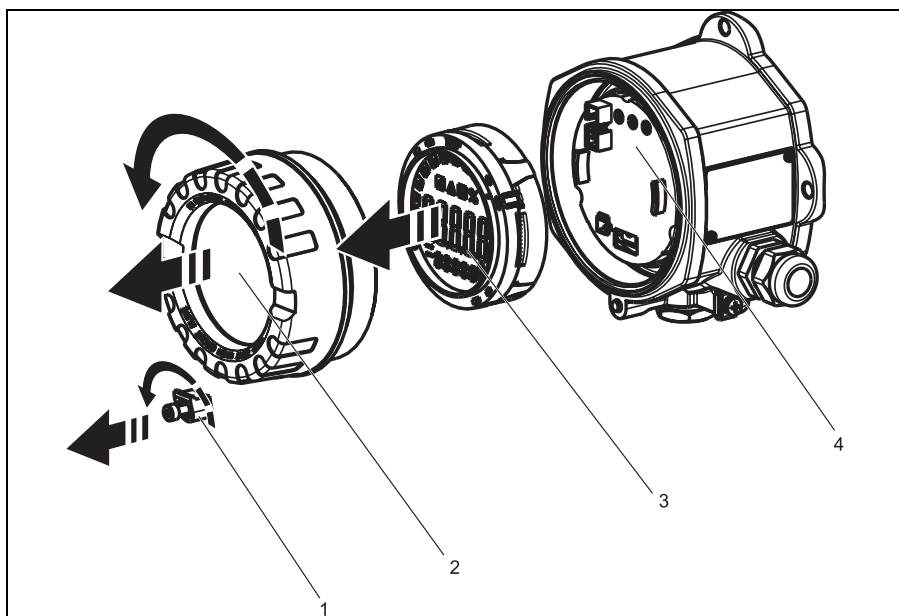


図 4 : ディスプレイの回転

ディスプレイは90°単位で回転させることができます。まず、カバークランプ (1) およびハウジングカバー (2) を取り外します。次に、電子装置 (4) からディスプレイ (3) を取り外します。設定のため、ディスプレイと電子装置間のリボンケーブルを接続しておく必要があります。

ディスプレイを好みの位置に回し、本体装置に取り付けます。

3.3.2 壁への直接設置

装置を直接壁に設置するには、次の手順に従ってください。

2つ穴を開けます。

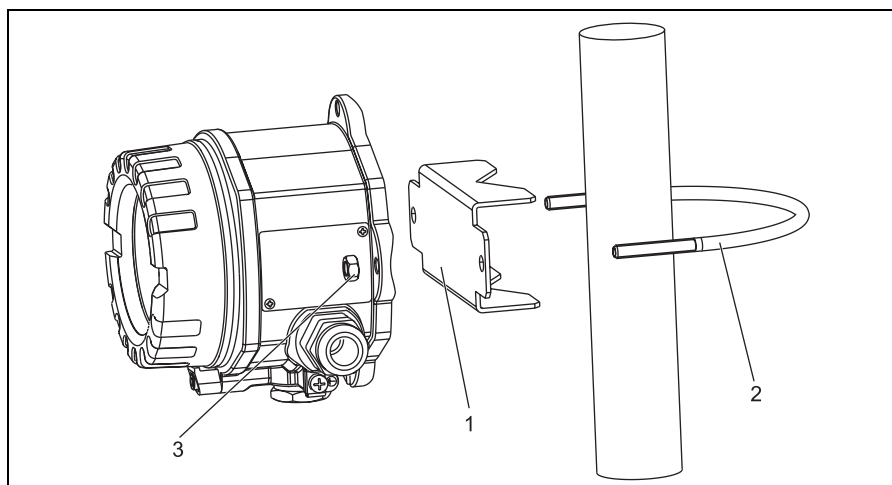
ネジ2本 (φ5) で装置を壁に取り付けます。

3.3.3 配管への設置

取り付け金具は、直径約3.8 cmから8.4 cmの配管に適合します。

装置を配管に設置するには、次の手順に従ってください。

- 取り付け金具を配管に取り付けます。
- 直径約3.8 cmから5.6 cmの配管には、さらに取り付けプレートを使用する必要があります。
- 2本のネジを使用して装置を取り付け金具に固定します。直径約3.8 cmから8.4 cmの配管に取り付けプレートは必要ありません。



a0011258

図5： 取り付け金具を使用した、直径約3.8 cmから5.6 cmの配管へのフィールドディスプレイの設置

取り付けキットの構成品：

- 1: 取り付けプレート
- 2: 取り付け金具
- 3: ナット M6 X 2

3.4 設置状況確認

装置を設置したら、必ず以下の最終確認を行ってください。

装置の状態と仕様	注記
装置は損傷していないか	外観検査
シーリングリングが損傷していないか	外観検査
装置が壁または取り付けプレートに確実に固定されているか	-
前面カバーはしっかりと固定されているか	-
装置は、周囲温度、測定レンジなど測定点の仕様に従っているか	「技術データ」の節を参照。

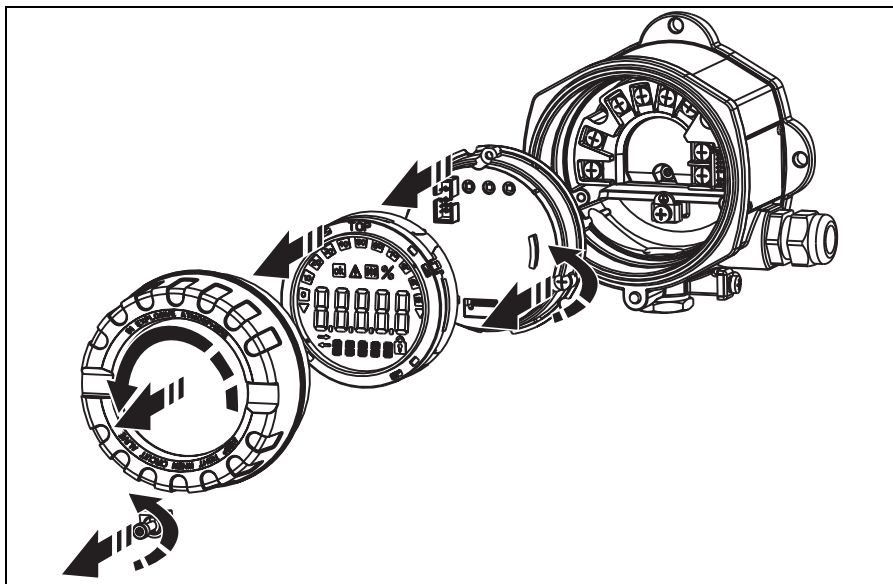
4 配線



警告！

防爆認証装置を接続する場合は、取扱説明書の具体的な防爆に関する説明書にある方法および接続図に従ってください。必要な場合は、弊社営業所にご連絡ください。

フィールドディスプレイのハウジングを開けます。



a0011259

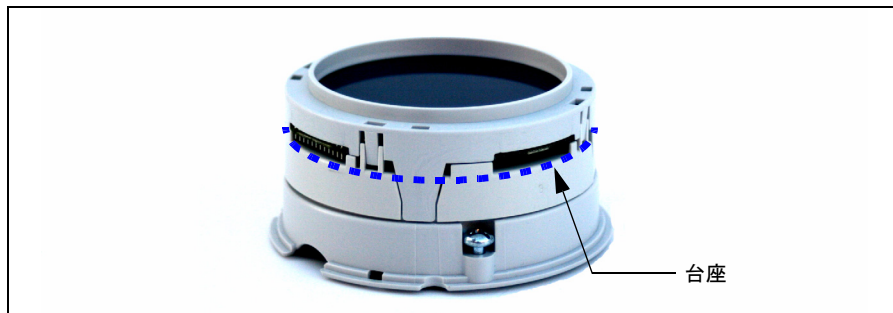
図 6： フィールドディスプレイのハウジングの開放

配線前の準備作業手順



注意！

左図の点線より上を持って作業するとモニターが台座から外れる場合があるため、点線より下を掴んで作業をして下さい。



1. ハウジングを固定し、モニターを垂直上方に引き上げて、電子装置（エレクトロニック・インサート）から外してください。

モニターと電子装置（エレクトロニック・インサート）を接続しているケーブルは外さないで下さい。

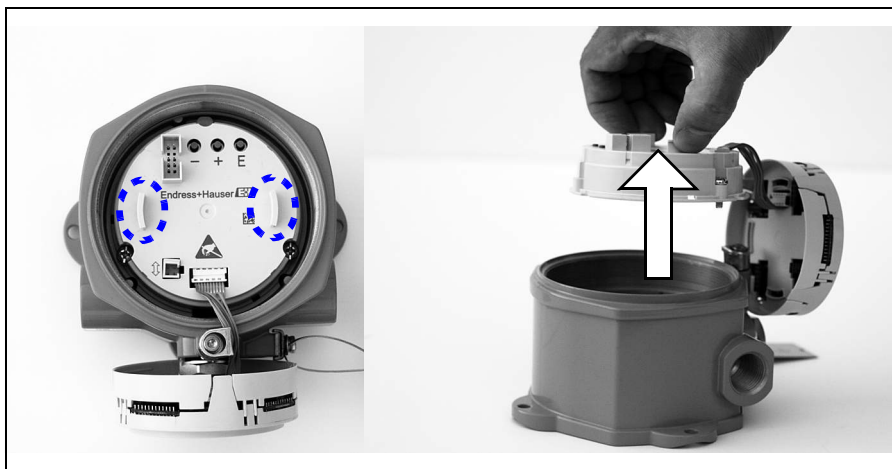
また、斜めに引き抜くとコネクタのピンを曲げる恐れがありますので、ご注意下さい。



2. 電子装置（エレクトロニック・インサート）を固定している2箇所ネジ（点線部）を緩めます。

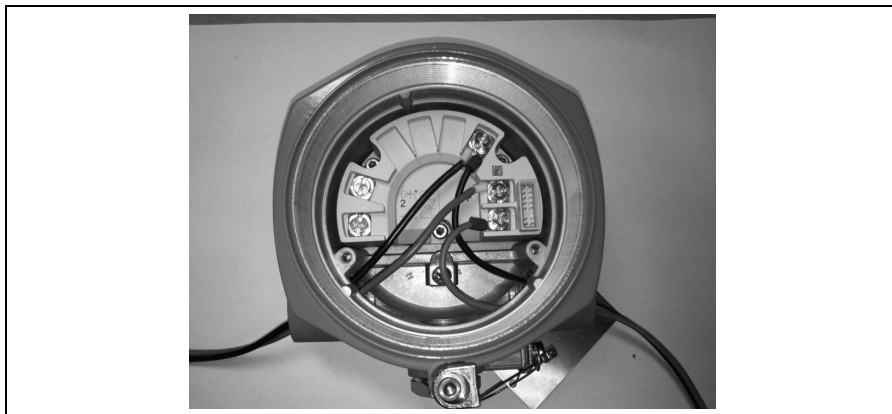


3. 電子装置（エレクトロニック・インサート）の取っ手（点線部）を持ち、垂直上方に引き抜きます。
斜めに引き抜くとコネクタのピンを曲げる恐れがありますので、ご注意ください。



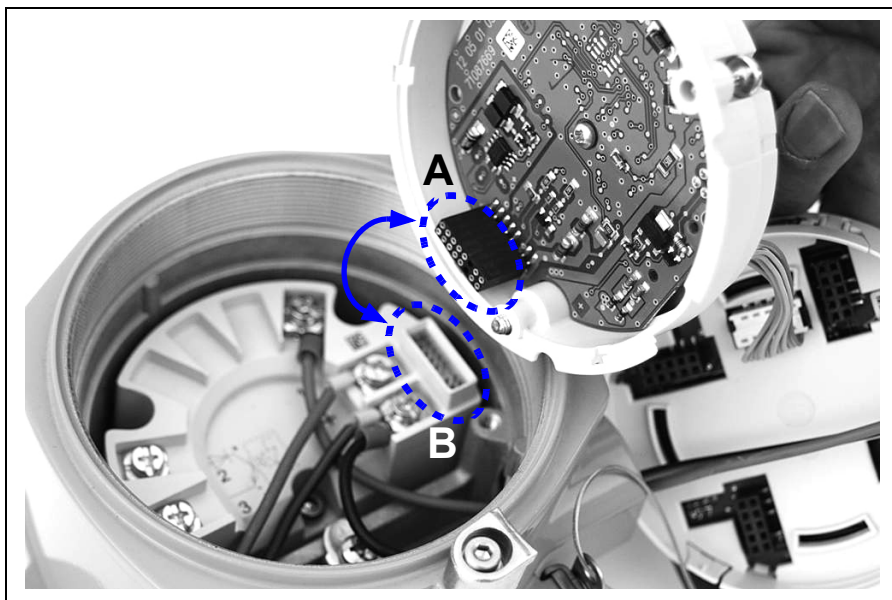
- (配線)

下記写真のように、配線をします（接続は技術仕様書を参照してください）。



- (配線終了後の組立て手順)

配線を終えて組み直す場合には、電子装置（エレクトロニック・インサート）の背面にあるコネクタ（A）とハウジング側のコネクタ（B）が正しくかん合するようにはめ込み、前記の手順1から3までの逆の手順で組み立てます。

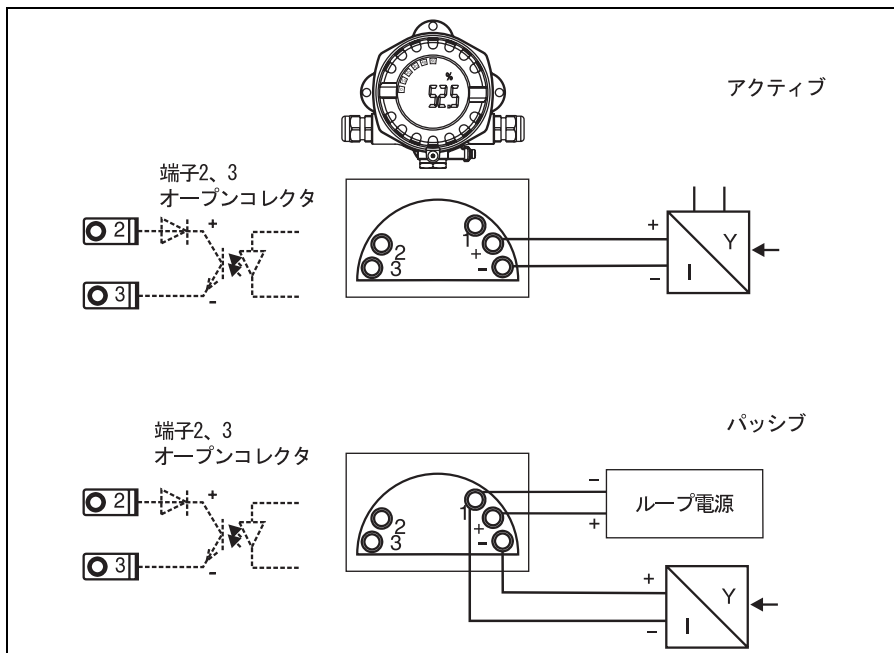


コネクタ同士を正しくかん合させないではめ込むと、コネクタのピンを曲げる恐れがありますので、ご注意ください。

4.1 クイック配線ガイド

端子割り当て

端子ブロックは、ディスプレイおよび電子装置の下にあります。まず、ハウジングカバーを取り外し、電子装置からディスプレイを取り外します。電子装置を取り外します。接続ケーブルを取り付けることができます。



a0010946-en

図 7： 端子割り当て

端子	端子割り当て	入出力
+	測定信号 (+) 4 ~ 20 mA	信号入力
-	測定信号 (-) 4 ~ 20 mA	信号入力
1	追加の計測器用端子	サポート端子
2	デジタルリミットスイッチ (コレクタ)	スイッチ出力
3	デジタルリミットスイッチ (エミッタ)	スイッチ出力

4.2 電氣的接続

端子割り当てとフィールドディスプレイの接続値は、防爆バージョンに対応しています。本装置は、4～20 mAの測定回路でのみ動作するよう設計されています。(防爆区域内外の)回路に沿って等電位化が存在します。

4.3 保護等級

本装置は、保護等級 IP 67 のすべての要求事項を満たしています。IP 67 の保護が確実に得られるよう、設置または保守点検の後には、以下の点を遵守している必要があります。

- シール溝に挿入されているハウジングシールが汚れていず、損傷していないこと。シールはクリーニングし、乾燥させるか交換しなければならない場合があります。
- 接続に使用するケーブルの外径は指定どおりに正しくなければならない (M20 x 1.5、ケーブル直径は 8～12 mm)。ケーブルはケーブル接続口に入れる前に輪状にして下に垂らしておく必要があります (→ 図 8)。

このようにすることで、水滴が接続口に浸入するのを防ぎます。ケーブル接続口が上を向かないよう装置を設置します。

未使用のケーブル接続口には (付属の) ダミープラグを使用します。

使用されているグロメットはケーブル接続口から取り外さないでください。

ハウジングカバーとケーブル接続口はしっかりと固定する必要があります。

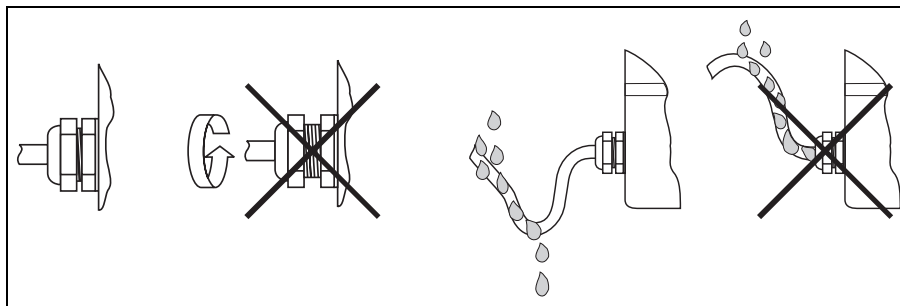


図 8 : IP67 保護等級を満たすための接続方法

4.4 設置後の状況確認

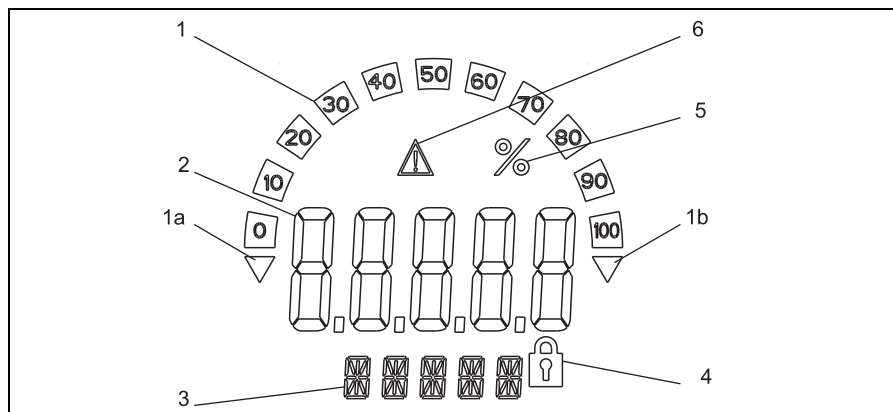
装置の電気接続が完了したら、次の点を確認してください。

装置の状態と仕様	注記
装置またはケーブルは損傷していないか	外観検査
電気的接続	注記
ケーブルタイプの経路は、輪状になっていたり、交差せず、完全に隔離されているか	-
ケーブルに無理な力がかかっているか	-
端子割り当ては正しいか。端子ブロックの接続図と比較してください。	→ セクション 4.1
すべてのネジがしっかりと締められているか	外観検査
ケーブルグランドが密閉されているか	外観検査
ハウジングカバーはしっかりと固定されているか	外観検査

5 フィールドディスプレイの操作

5.1 表示および操作部

5.1.1 表示



a0011157

図 9： フィールドディスプレイの LCD（90° 単位でプラグ着脱可能）

5.1.2 ディスプレイの記号

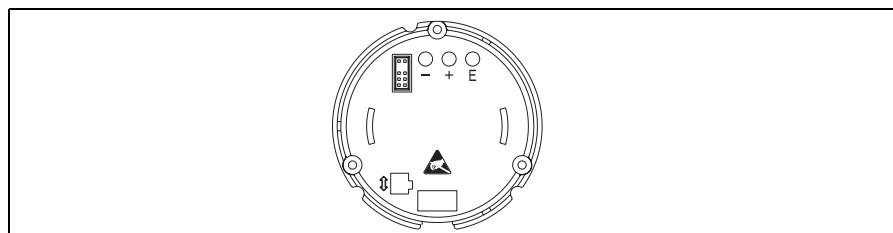
1	バーグラフ表示
1a	測定レンジのアンダーシュートのインジケータ
1b	測定レンジのオーバーシュートのインジケータ
2	測定値表示 数字の高さ 20.5 mm
3	単位およびメッセージ用 14 桁ディスプレイ
4	「プログラミング不可」記号
5	単位「%」
6	アラーム表示

5.2 操作キーを用いた設定



危険！

装置は、防爆区域外で設定する必要があります。



a0011261

図 10：フィールドディスプレイの操作キー（「-」、「+」、「E」）

装置を設定するには、まずハウジングカバーを取り外します。次に、電子装置からディスプレイを取り外します。キー（+、-、E）が利用できます。

設定中、ディスプレイは電子装置に接続しておく必要があります。その後、ディスプレイを好みの角度に変更することができます。

5.2.1 ナビゲーション

操作フィールドは2つのレベルに分かれています。

メニュー：メニューレベルでは、各種メニュー項目を選択できます。個々のメニュー項目は、関連操作機能を集約したものです。

操作機能：操作機能は、操作パラメータを集約したものです。操作機能を使用して、装置を操作および設定します。

操作キー：

E 決定キー：プログラミングメニューに入るには、E キーを3秒以上押し続けたままにしてください。

- 操作機能を選択します。
- 値を確定します。
- E キーを3秒以上押し続けると、システムは直接ホームポジションに戻ります。その前に、入力したデータを保存するか確認メッセージが表示されます。
- 入力したデータを保存します。

選択キー「+/-」：

- メニューを選択します。
- パラメータおよび数値を設定します。
- 操作機能を選択後、+ キーまたは - キーを押して、値を入力するか設定を変更します。

 **注意！**

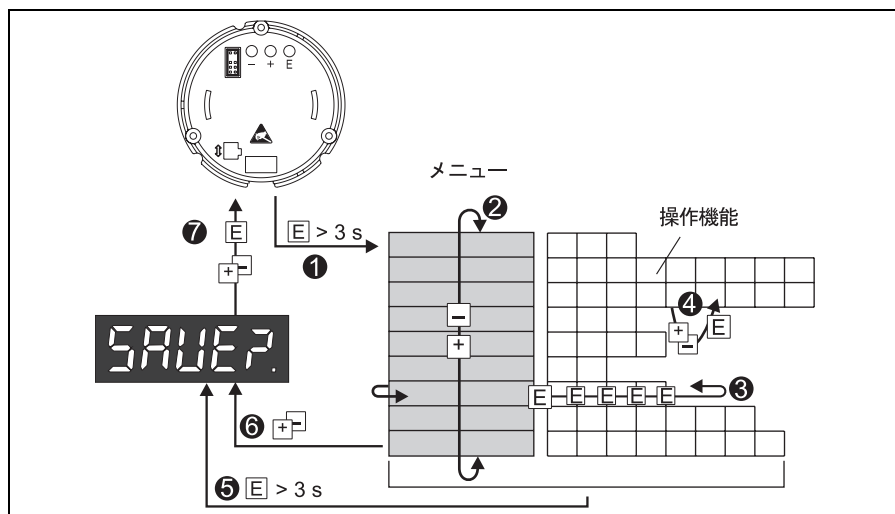
キーを長押しすると、数値の変更速度が速くなります。



注意！

+ キーまたは - キーを「プログラム名」および「プログラムバージョン」操作位置上で押し続けると、ディスプレイが左右にスクロールされ、これらの位置（7桁）は14セグメントディスプレイでは完全に表示できなくなります。

5.2.2 プログラミングおよび操作マトリクス



a0011262-en

図 11：フィールドディスプレイのプログラミング

- ① 操作マトリクスを入力します。
- ② メニュー（「+」キーまたは「-」キーで選択）
- ③ 操作機能を選択します。
- ④ 編集モードでパラメータを入力します（「+」または「-」でデータを入力・選択し、「E」で決定）。
- ⑤ ホームポジションに直接戻ります。
その前に、今までに入力したデータを保存するか確認メッセージが表示されます。
- ⑥ 「+/-」でメニューを終了します。入力したデータを保存するかどうかの確認メッセージが表示されます。
- ⑦ データを保存するようプロンプトが表示されます（「+」キーまたは「-」キーで YES/NO を選択し、「E」で確定）。

操作マトリクスをセクション 5.3 に示します。

5.3 操作マトリクス

メニュー	操作機能		操作機能		操作機能	
	パラメータ	デフォルト / 選択	パラメータ	デフォルト / 選択	パラメータ	デフォルト / 選択
アナログ入力 INPUT	曲線 CURV		信号ダンピング DAMP		測定値の小数点 DI DP	
	リニア 二次特性	LINAR SQRT	0 ~ 99s	0	99.999 999.99 9999.9 99999	3 DEC 2 DEC 1 DEC 0 DEC
	測定値スケーリング 4 mA DI LO		測定値スケーリング 20 mA DI HI		測定値オフセット OFFST	
	-9999 ~ 99999	0.0	-9999 ~ 99999	100.0	-9999 ~ 99999	0.0
ディスプレイ DISPL	寸法 DIM		寸法 ** DTEXT			
	なし % ユーザ定義	NO % TEXT	XXXXX			
リミット値 LIMIT	動作モード MODE		切り替えポイント SETP			
	オフ Min. セーフ ティアラーム	OFF MIN	-9999 ~ 99999	0.0		
	Max. セーフ ティアラーム アラーム	MAX ALARM				
	ヒステリシス HYST		遅延応答 DELY			
-9999 ~ 99999	0.0	0 ~ 99 秒	0			
*) NAMUR に「Edit」が選択されている場合のみ **) DIMENSION に「TEXT」が選択されている場合のみ ***) サービス担当者のみ使用可能						

メニュー	操作機能		操作機能		操作機能	
	パラメータ	デフォルト / 選択	パラメータ	デフォルト / 選択	パラメータ	デフォルト / 選択
動作パラメータ PARAM	ユーザコード CODE		プログラム名 PNAME		ファームウェアの バージョン FWVER	
	0000 ~ 9999	0000				
	NAMUR NAMUR		NAMUR 3.6* N_360		NAMUR 3.80* N_380	
	デフォルト 編集	dEF Edit	0 ~ NAMUR 20.5	3.60	NAMUR 3.6 ~ NAMUR 20.5	3.80
	NAMUR 20.5* N2050		NAMUR 21.0* N2100		テスト TEST	
	NAMUR 3.80 ~ NAMUR 21.0	20.50	NAMUR 20.5 ~ 25 mA	21.00	オフ オープン コレクタ 表示	OFF OUT DISP
サービス SERV	サービスコード SCODE		パラメータリセット *** PRSET			
		----	Yes No	Yes No		
*) NAMUR に「Edit」が選択されている場合のみ **) DIMENSION に「TEXT」が選択されている場合のみ ***) サービス担当者のみ使用可能						

5.4 インターフェースおよび FieldCare 装置セットアップ PC 設定ソフトウェアを用いた設定



危険！

装置は、防爆区域外で設定する必要があります。



警告！

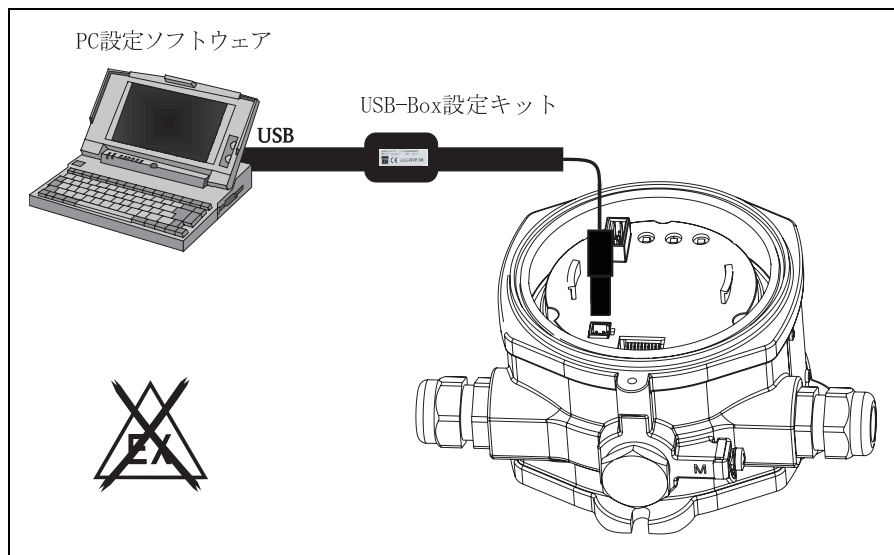
FieldCare 設定中は、装置は未定義の状態と判断されます。この結果、出力およびリレーが未定義のまま切り替えられる可能性があります。

FieldCare デバイスセットアップソフトウェアで装置を設定するには、装置を PC に接続します。この場合、Commubox FXA291 という特殊なインターフェースアダプタが必要です（「アクセサリ」の章を参照）。

インターフェースケーブルの 4 ピンコネクタを、装置内の対応するソケットに差し込み、USB コネクタを PC の空いている USB スロットに差し込む必要があります。

装置との接続を確立するには、FieldCare 取扱説明書の指示に従ってください。

装置自体を設定するには、装置の取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に記載のすべてのパラメータなど、セットアップメニュー全体も FieldCare デバイスセットアップでご覧いただけます。



a0011264-en

図 12： インターフェースアダプタを用いたフィールドディスプレイの設定

**注意！**

一般的に、アクセス保護がアクティブの場合でも、FieldCare PC ソフトウェアおよび適切な DTM によりパラメータを無効にすることができます。

コードによるアクセス保護をソフトウェアに適用する場合は、この機能を拡張装置セットアップでアクティブにする必要があります。

5.5 装置の設定

装置の設定についての詳細は、取扱説明書（BA278R）に記載されています。

● 機器調整（新規調整、再調整、故障）不適合に関するお問い合わせ

サービス部サービスデスク課
〒183-0036 府中市日新町 5-70-3
Tel. 042(314)1919 Fax. 042(314)1941

■仙台サービス

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 2-5-12 今野ビル
Tel. 022(265)2262 Fax. 022(265)8678

■新潟サービス

〒950-0923 新潟市中央区姥ヶ山 4-11-18
Tel. 025(286)5905 Fax. 025(286)5906

■千葉サービス

〒290-0054 市原市五井中央裏 1-15-24 齊藤ビル
Tel. 0436(23)4601 Fax. 0436(21)9364

■東京サービス

〒183-0036 府中市日新町 5-70-3
Tel. 042(314)1912 Fax. 042(314)1941

■横浜サービス

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川 2-9-8 第1川島ビル
Tel. 045(441)5701 Fax. 045(441)5702

■名古屋サービス

〒463-0088 名古屋市守山区鳥神町 88
Tel. 052(795)0221 Fax. 052(795)0440

■大阪サービス

〒564-0042 吹田市穂波町 26-4
Tel. 06(6389)8511 Fax. 06(6389)8182

■水島サービス

〒712-8061 倉敷市神田 1-5-5
Tel. 086(445)0611 Fax. 086(448)1464

■徳山サービス

〒745-0914 周南市鼓海 2-118-46
Tel. 0834(25)6231 Fax. 0834(25)6232

■小倉サービス

〒802-0971 北九州市小倉南区守恒本町 3-7-6
Tel. 093(963)2822 Fax. 093(963)2832

■計量器製造業登録工場 ■特定建設業認定工場許可（電気工事業、電気通信工事業）

Endress+Hauser 

People for Process Automation

エンドレスハウザー ジャパン株式会社

01.11/ マーコムグループ

KA277R/33/JA/04.09
71086733

DH/FM 7.1J

本誌からの無断転載・複製はご遠慮ください。また、記載内容は
お断りなく変更することがありますのでご了承ください。